

今年度の取り組み方針に対する進捗状況について										第1回観光振興会議					
観光振興ビジョン関連の総合計画(R2～R11)										資料1-1 (R5.7.10)					
基本目標 (1)		基本政策	施策	基本事業					本ビジョンの推進における 基本的な想定数値			具体的施策のK P I			
経済活動が活発なまち環境がある		経済の安心な暮らしを	観光の振興	・観光資源の磨き上げ ・戦略的情報発信		・来訪者の受入環境の充実 ・観光消費の喚起			○観光入込客数 598,700人(H29)→ <u>1,200,000人(R5)</u>			(市内) ○観光スポットの認知度 R2：1人あたり7件 → R5：目標1人あたり10件		(市外) ○栗東市への期待度 R3：割合38.9% → R5：目標40%	
			シティセールスの推進	・地域資源の活用 ・多様な機会やメディアの活用					○観光消費額 8億300万円 (H29) → <u>17億円 (R5)</u>			○観光スポットの愛着度 R2：割合35% → R5：目標50%		○栗東市のリピート率 R3：割合47.9% → R5：目標50%	
			馬を活かしたまちづくりの推進	・民間による馬関連事業の取り組みの支援 ・多様なまちづくり分野における馬の活用 ・馬とのふれあい拠点の整備 ・馬をコンセプトにしたシティセールスの推進		○経済波及効果 11億2100万円 (H29) → <u>23億円(R5)</u>			○市の観光施策の評価度 R2：割合13% → R5：目標21%		○栗東市の来訪者満足度 R3：割合46.4% → R5：目標51%				

観光振興ビジョン体系		No	基本事業	取り組む項目 (概要)	実施事業	区分	実施主体	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績 (5月末実績)
基本方針	基本戦略										
Ⅰ観光魅力向上の	観光資源の磨き上げと再発見	(1)	現有的観光資源の磨き上げと活用	①周遊型観光の環境整備やモデルコースの設定 ②既存の祭りやイベントの魅力向上	○ウェルネスツアー ○りっとう秋まつり	継続 休止	協会 市・協会	ウエルネスツアーの実施計画 (講習の受講等) —	件数：5件 (10～11月) 合計参加人数：88人 —	件数：22件 (5～2月) 合計参加人数：184人 —	件数： <u>2件</u> 合計参加人数： <u>7人</u> —
		(2)	観光資源として認識されていない隠れた魅力の発掘	①市民や来訪者による地域資源の発見とSNS等による情報拡散の促進	○HPによる周知	継続	市・協会	観光協会HPアクセス数：101,632回	観光協会HPアクセス数：116,902回	観光協会HPアクセス数： <u>130,640回</u>	観光協会HPアクセス数： <u>26,032回</u>
					○フォトコンテスト	継続	協会	応募件数：155件	応募件数：177件	応募件数： <u>131件</u>	
					○Twitter、Instagramの活用	継続	協会	Twitter：フォロワー数 449件 Instagram：フォロワー数 2,124件	Twitter：フォロワー数 647件 Instagram：フォロワー数 2,445件	Twitter：フォロワー数 <u>836件</u> Instagram：フォロワー数 <u>2,915件</u>	Twitter：フォロワー数 <u>842件</u> Instagram：フォロワー数 <u>2,919件</u>
Ⅱ行きたい、会いたい、体験したいと思われたい、体制づくり	2戦略的なマーケティング立案と実施	(2)	受入環境の整備と受入意識の醸成	②交通アクセスの利便性向上	○こんぜめぐりちゃんバスの運行	継続	市・協会	利用者数：345人 (春中止・秋345人)	利用者数：852人 (春419人・秋433人)	利用者数：889人 (春381人・秋508人)	利用者数： <u>264人</u> (秋実施予定)
					○レンタサイクリング	継続	市・協会	利用者数：224人	利用者数：237人	利用者数： <u>218人</u>	利用者数： <u>43人</u>
					○観光看板の修繕	継続	市	栗東駅 (東口) の観光案内版修繕	手原駅の観光案内版修繕	中山道 (大宝神社) の観光案内版修繕	<u>十九道ハイキングコース周辺の観光案内版修繕 (予定)</u>
				③市民のおもてなし意識の醸成と教育分野との連携	○校外学習の受入れ	継続	協会	—	受入人数：30名 (治田西小学校)	受入人数：30名 (治田西小学校)	受入人数： <u>92名 (治田西小学校)</u>
		(3)	戦略的な情報発信体制の強化	①観光に関わる広報体制の強化	○市広報誌の活用	継続	市	件数：8件	件数：8件	件数：8件	件数： <u>1件</u>
					○包括連携協定を活用	継続	市	—	配架部数：1,521部 (セブンイレブン・郵便局)	配架部数： <u>2,794部</u> (セブンイレブン) たてば珈琲の販売：売上220,000円 (セブンイレブン) あいおいニッセイ同和損保への情報提供	配架部数： <u>469部</u> (セブンイレブン・郵便局)
					○マスメディアの活用	継続	市・協会	テレビ・新聞・雑誌の掲載 約23回	テレビ・新聞・雑誌の掲載 約15回	テレビ・新聞・雑誌の掲載 <u>約53回</u>	テレビ・新聞・雑誌の掲載 <u>約14回</u>
		(4)	地域経済活性化の推進	①観光関連消費の喚起	○旧和中散本舗の特別公開	継続	市・協会	入場者数：309名 (春中止・秋345名) 売上：154,500円	入場者数：688名 (春688名・秋中止) 売上：344,000円	入場者数： <u>1,100名</u> (春438名・秋662名) 売上：550,000円	入場者数： <u>500名</u> (春500名・秋実施予定)
				②観光関連産業の創出喚起	○旅行会社と連携した滞在プランの企画	継続	協会	—	—	企画件数： <u>3件</u> 近江トラベル、ととのう、イワサキ観光経営	企画件数： <u>2件</u> 京都・ラグジュアリージャパン、ととのう
				③域内調達率向上に向けた啓発推進	○県内外の様々な物産展への参加	継続	市・協会	県内物産展：2件 ・近鉄百貨店草津店 (9月) ・ピエリ守山 (3月) 県外物産展：1件 ・名古屋市 J R金山駅 (10月)	県内物産展：3件 ・近鉄百貨店草津店 (8月～9月) (3月) ・三井アウトレットパーク (12月) 県外物産展：1件 ・名古屋市 J R金山駅 (12月)	県内物産展： <u>6件</u> ・ハナサカレディース (4月)・近鉄百貨店草津店 (8月) ・手原駅マルシェ (9月)・世界の交流広場さくら (11月) ・手原駅100周年 (11月)・キャラひな祭りピエリ (1月) 県外物産展： <u>2件</u> ・泉佐野市 (9月) ・名古屋市 J R金山駅 (1月)	県内物産展： <u>1件</u> ・ハナサカレディース(4月) 県外物産展： <u>1件</u> ・京都競馬場 (5月)

観光振興ビジョン体系		No	基本事業	取り組む項目（概要）	実施事業	区分	実施 主体	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績（5月末実績）
基本方針	基本戦略										
Ⅱ 行 き た い 、 会 い た い 、 体 験 し た い と 思 わ れ る 体 制 づ く り	3 関 連 組 織 等 と の 連 携 推 進 と 支 援	(1)	ビジョン推進体制の構築	①ビジョン推進体制の構築	○観光協会との定例事務局会議	継続	市・協会	—	実施回数：6回	実施回数：11回	実施回数： <u>2回</u>
		(2)	ビジョン実行に対する評価体制の構築	①観光振興会議の活用による評価	○振興会議開催	継続	市	実施回数：3回	実施回数：3回	実施回数：2回	
		(3)	市内外の関連組織や団体自治会等との連携推進	①公共交通機関各社・団体との連携強化	○こんぜめぐりちゃんバスの運行	継続	市・協会	利用者数：345人（春中止・秋345人）	利用者数：852人（春419人・秋433人）	利用者数：889人（春381人・秋508人）	利用者数： <u>264人</u> （秋実施予定）
					○JR西日本等との連携	継続	市・協会	忍び印の配布：366枚 忍び帳の配布：40枚	忍び印の配布：75枚	クリアファイルの配布： <u>196枚</u> 懐鉄賞： <u>15個</u>	
				②国、県、他自治体、観光関連団体等との連携推進	○湖南地域観光振興協議会	継続	市・協会	—	・びわこなんスタンプラリー ・びわこなんイイモノコレ（草津近鉄催事） ・JR金山駅物産展	・びわこなんの歴史とグルメ街道ラリー(1/11～2/28) ・JR金山駅物産展(1/15) ・Googleマイビジネス(2/9) ・立命館物産展（3/9・10）	
					○びわこビジターズビューローとの連携	継続	市・協会	・びわこキャンペーン担当者会議	・びわこキャンペーン担当者会議	・びわこキャンペーン担当者会議	・びわこキャンペーン担当者会議
					○滋賀県との連携	継続	市・協会	・プラスサイクル推進協議会 ・滋賀ロケーションオフィス ・やまの健康推進事業	・プラスサイクル推進協議会 ・滋賀ロケーションオフィス ・やまの健康推進事業	・プラスサイクル推進協議会 ・滋賀ロケーションオフィス ・やまの健康推進事業 ・しが森林サービス産業事業	・プラスサイクル推進協議会 ・滋賀ロケーションオフィス ・しが森林サービス産業事業
					○観光関連団体との連携	継続	市・協会	・栗東市ボランティア観光ガイド協会 ・近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会	・栗東市ボランティア観光ガイド協会 ・近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会	・栗東市ボランティア観光ガイド協会 ・近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会	・栗東市ボランティア観光ガイド協会 ・近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会